

令和5年度 射水市社会福祉協議会事業報告

射水市社会福祉協議会（以下「本協議会」）では、令和2年度に射水市と共に策定した「いみず地域共生プラン（第2次射水市地域福祉計画・第3次射水市地域福祉活動計画）」に基づき、「みんながつながり支え合う 笑顔でいきいき暮らせるまち 射水」を基本理念に掲げ、地域共生社会の具現化を目指し、「ともに支え合う人づくり」「安心して暮らせる地域づくり」「自分らしく生活できる仕組みづくり」の3つを基本目標として、令和5年度は3つの重点取組と7つの活動方針により地域福祉活動を推進した。

「ふくし総合相談センターすてっぷ」では、地域において様々な相談を受ける機会の多い民生委員・児童委員やふくしサポーター、各相談支援機関等と連携を深めることで、複合的な課題を抱える世帯等に対して相談支援体制の充実を図った。

安心して暮らせる地域づくりに向けては、各地区社会福祉協議会への訪問や地域の会議の参加等を通じて、地域福祉の現状と課題の把握に努めるとともに、地区社会福祉協議会の育成・支援に取り組んだ。また、令和6年元日の能登半島地震により、市内においても被害が発生したことから、本協議会として初めての災害ボランティアセンターを設置し、災害協定締結団体や地域住民、民生委員・児童委員とも協力して復旧活動を行った。

組織運営では、地域福祉を推進する中核的な団体としての事業運営や経営ビジョンの実現に向けて策定した「射水市社会福祉協議会発展・強化計画」により、各事業における取組の進捗状況を把握し適切に進行管理を行うとともに、職員間で今後の方向性等を共有することで、職員の資質向上や組織基盤の強化にも取り組んだ。

【重点取組】

1 地区社会福祉協議会の活動支援

各地域の実情に合った地域福祉活動を推進していくために、地区社会福祉協議会が活動しやすいよう支援するとともに、福祉人材の発掘・育成、地域生活課題の早期発見や課題に対してともに取り組み、地区社会福祉協議会の活性化を図った。

2 総合相談体制の機能強化

障害の有無や年齢の区別なく地域住民の持つ多様化したニーズや複合的な課題を受け止め、相談や資金貸付、自己決定支援、情報提供等で、あらゆる個人や世帯の課題を包括的に支援できる相談支援体制を強化するとともに、制度の狭間にある福祉課題を抱える方や支援を拒む方への伴走型支援を進め、総合相談支援体制の構築を図った。

特に、ひきこもり状態にある方やそのご家族を含む生きづらさを抱える方においては、本人の複雑な状況や心情等を十分に理解し、丁寧に寄り添う対応が必要である。

職員の相談スキルを向上するとともに、組織全体で複合的な課題を抱える個人や世帯へ多角的に支援できる体制整備を行った。

3 各種団体との連携・強化

日頃から地区社会福祉協議会や民生委員児童委員協議会をはじめとした地域における各種団体と連携し、支え合える体制の強化を図った。

協定団体・市民団体・行政等と連携して、緊急時に備えた体制の整備を図り、これまでの協定を拡充した災害協定締結を進めた。

【事業報告】

1 地域福祉活動の推進

(1) 地区社会福祉協議会の活動支援

地域に根ざした福祉活動を展開している地区社会福祉協議会の活動が充実・発展
 するよう支援を行うとともに、本協議会との連携強化を図った。

ア 地区社会福祉協議会支援事業の実施

イ 地区社会福祉協議会活動推進事業の実施

ウ 地区社会福祉協議会運営体制支援事業の実施

エ 地区社会福祉協議会地域活性化支援事業の実施

実施地区社協 17地区 (新湊、庄西、作道、堀岡、七美、本江、塚原、
 三ヶ、戸破、金山、大江、黒河、池多、南太閤山
 浅井、櫛田、二口)

(2) ケアネット活動の推進

地域のニーズを把握し、その解決に取り組む活動を通じて住民参加による福祉コ
 ミュニティづくりを推進した。また、医療、保健、福祉等、生活を支援する関係者
 とネットワークを構築し、誰もが安心して生活できる地域づくりを進めた。

ア 地区社会福祉協議会での相談、支援、活動実施状況の確認

イ ケアネット活動の取組状況

年度	チーム員数	利用者数	活動延べ回数
R5	466名	221名	49,564回
R4	484名	229名	45,769回

(3) 民生委員・児童委員活動との連携及び活動支援

民生委員・児童委員活動の推進と活動の強化を図るため、福祉サービス等に関す
 る情報の提供を行い相互の連携を図った。

(4) 子育て支援ネットワークの充実

子どもの健全育成のため、地域ぐるみで子育て環境の向上を図った。

ファミリーサポートセンター事業の実施

ア 会員人数

(単位：名)

年度	協力会員	両方会員	依頼会員	計
R5	290	24	506	820
R4	259	22	484	765

イ 地区別活動件数

(単位：件)

年度	新湊	小杉	大門	大島	下村	計
R5	23	332	136	194	56	741
R4	222	629	3	188	8	1,050

ウ 行事一覧

実施日	事業名	場所	内容	参加人数
5月15日(月)	キャラバン	救急薬品 市民交流プラザ ふれあいホール	PR活動(ママこら〜れ)	26名(親子13組)
6月20日(火)	キャラバン	救急薬品 市民交流プラザ 別館	制作活動(まわる絵本) 講師：朴木 純子氏	13名(親子5組) 協力会員2名
7月10日(月)	研修会	救急薬品 市民交流プラザ 3階会議室1AB	子ども救命救急講習会 講師：日本赤十字社富山県支部 上田 永子氏	13名(受講者)
7月20日(木)	研修会	救急薬品 市民交流プラザ ふれあいホール	子ども救命救急講習会 講師：日本赤十字社富山県支部 上田 永子氏	11名(受講者)
7月25日(木)	会員交流会	救急薬品 市民交流プラザ ふれあいホール	親子で遊ぼう 講師：りんごのほっぺちゃん	31名(親子12組) 協力会員6名
8月3日(木)	会員交流会 会員研修会	救急薬品 市民交流プラザ ふれあいホール	ふれあいコンサート 講師：安田健太・奈々子氏	21名(親子11組) 協力会員6名
			アロマオイルワークショップ 講師：寺下 朋美氏	
9月3日(日)	キャラバン	大島中央公園	PR活動(ふるさと商工まつりIN射水)	
10月13日(金)	会員研修会	富山第一 自動車学校	安全運転講習会 講師：自動車学校職員	5名(受講者)
10月16日(金)	キャラバン	救急薬品 市民交流プラザ ふれあいホール	親子リズム遊び 講師：増本 衣規氏	26名(親子13組) 協力会員1名
2月23日(金)	会員交流会	救急薬品 市民交流プラザ ふれあいホール	親子ふれあい観劇会 劇団：風の子中部 (遊び☆星みーつけた！)	96名(親子35組) 協力会員21名

エ サブリーダー会議の開催

実施日	場所	内容
5月25日(木)	救急薬品 市民交流プラザ3階会議室1A	委任状交付・活動状況報告・年間行事計画協議等
10月26日(木)	救急薬品 市民交流プラザ3階会議室2B	活動状況報告・サブリーダー視察研修について 行事打合せ等
11月9日(木)	氷見市いき いき元気館	施設見学と情報交換(多目的ホール・子育て支援センター・児童館)
	氷見市 海浜植物園	施設見学(キッズスペース・児童遊具コーナー)・情報交換
2月7日(水)	救急薬品 市民交流プラザ3階会議室2B	活動状況報告・行事打合せ・今年度行事等の反省・次年度行事計画案協議

オ 子育て支援センター会議への出席

実施日	場所	内容
4月25日(火)	射水市役所 会議室303	支援センター紹介・会議年間計画案協議・近況報告・情報交換等
6月20日(火)	射水市 子育て支援 センター	研修会(アロマ講座)・活動報告・情報交換等
9月26日(火)	射水市役所 会議室303	研修(射水市の子育て支援について)・活動報告・事例検討・情報交換等
11月21日(火)	射水市 子育て支援 センター	活動報告・事例検討・情報交換等
2月20日(火)	射水市 子育て支援 センター	活動報告・次年度計画案協議・情報交換等

2 担い手の育成・確保

(1) 福祉人材発掘・養成

地域福祉の担い手となる人材の育成・確保を通じて、地域の中で住民同士の支え合い活動が自然な形で展開される環境づくりを図った。

点訳・音訳・手話の奉仕員養成講座の修了人数 (単位: 名)

年度	点訳	音訳	手話	計
R5	3	35	22	60
R4	12	35	33	80

(2) ボランティア活動の推進

地域福祉に対する理解と認識を高めるため、より一層の啓発を図り、また、ボランティア活動の育成強化を積極的に推進するとともに、人材の発掘、養成を図った。

ボランティアセンター登録状況

年度	個人	団体
R5	38名	141団体 (5, 135名)
R4	12名	136団体 (5, 115名)

ア ボランティアの発掘・養成講座の実施

射水市に学ぶ高校生を対象とした災害ボランティア研修会の開催

期 日 令和6年2月10日(土)

場 所 救急薬品市民交流プラザ3階会議室2AB

参加者 10名

講 義 「災害時のボランティア活動について」

講 師 オフィス園崎 代表 園崎 秀治 氏

ワークショップ 「情報の信頼を確かめよう」

講 師 射水市防災士連絡協議会 理事 岡 志津香 氏

イ 射水市ボランティア情報交換会

期 日 令和6年2月16日（金）
 場 所 救急薬品市民交流プラザ1階ふれあいホール
 参加者 49名
 内 容 ボランティア団体同士が情報交換を行い、アフターコロナのボランティア活動及び地域活動の活性化について意見交換を行った。
 活動報告 報告者：小杉ボランティア連絡協議会、いみず脳トレクラブ

ウ ボランティア推進校連絡会

期 日 令和5年7月26日（水）
 場 所 救急薬品市民交流プラザ1階ふれあいホール
 参加者 17名
 講 義 「福祉教育の理解と進め方について」
 グループワーク 「今後福祉教育で取り組みたいこと」
 講 師 富山福祉短期大学 社会福祉学科 教授 鷹西 恒 氏

エ 児童・生徒へのボランティア活動の普及

- ① 次世代のボランティア活動定着を目的とした学校のボランティア活動への助成
- ② ボランティア活動に関する助言
- ③ ボランティア推進校の活動をホームページに掲示

オ 地域指定による福祉教育の推進

地域との連携を図りながら、ボランティア活動・体験学習に関する事業の実施を支援（大島地区）

カ ボランティアセンターの運営と機能強化

- ① 広報啓発の普及促進
- ② 社会貢献活動の支援
- ③ ボランティア情報の収集と提供
- ④ ボランティア保険の加入推進

年度	加入者数	うち助成人数
R5	4,153名	1,225名
R4	4,063名	1,022名

キ 地区別ボランティア相談件数

（単位：件）

年度	新湊	小杉	大門	大島	下	計
R5	37	573				610
R4	95	226				321

※ 令和5年12月末の新湊支所閉所に伴い新湊ボランティアステーション閉所

ク NPO法人のボランティア意識に関するアンケート実施

NPO法人の実態や課題などを聞き取り、新たな地域課題を把握するとともに、NPO法人とボランティアセンターとの連携・協働事業の可能性を検討した。

対 象 射水市内NPO法人

回答総数 29件

3 災害時の支援体制整備

(1) 災害時の支援体制の整備

ア 実態把握調査の実施

地区社会福祉協議会や各種団体等と連携し、日頃からの見守り活動や要支援者への災害支援時に支え合える体制づくりの推進を図るため、実態把握調査を行った。

いのちのバトン・避難行動支援事業の実施

年度	配置数	登録者の出動件数	登録者の活用件数
R5	2,271名	96件	80件
R4	2,333名	90件	65件

イ 災害ボランティアセンター設置訓練の実施

期 日 令和5年10月29日（日）

場 所 七美コミュニティセンター

参加者 協定団体16名、職員17名、実習生1名

内 容 市が主催する総合防災訓練にあわせて災害ボランティアセンター設置訓練を実施した。協定団体がボランティア役となり、職員がボランティアセンター運営の訓練を行った。

ウ 災害ボランティア連絡会の開催

期 日 令和5年9月27日（水）

場 所 救急薬品市民交流プラザ3階会議室1AB

参加者 青年会議所、ライオンズクラブ、ロータリークラブ、防災士会、射水市総務課防災危機管理班、射水市地域福祉課 計21名

説 明 「射水市地域防災計画について」 射水市総務課防災危機管理班職員

報 告 「高岡市災害ボランティアセンターの活動状況について」

「射水市災害ボランティアセンターについて」 本協議会職員

意見交換「災害時のボランティア活動について」

エ 災害協定団体を対象とした研修会の開催

期 日 令和6年2月9日（金）

場 所 救急薬品市民交流プラザ3階会議室2AB

参加者 23名

講 義 「災害時のボランティア活動について」

講 師 オフィス園崎 代表 園崎 秀治 氏

(2) 令和6年能登半島地震時の対応

ア 射水市災害ボランティアセンター運営の経過

日 付	内 容
令和6年1月1日	能登半島地震 発災
令和6年1月3日	災害ボランティアセンター 設置
令和6年1月4日～	災害ボランティア 受付開始・活動開始 (ニーズ把握、現地調査、マッチングなど)
令和6年1月31日	災害ボランティアセンター 閉鎖

イ 射水市災害ボランティアセンター運営の実績

区 分	実 績 数 等
(1) ボランティア登録人数	392名 (12団体含む)
(2) 災害ボランティア活動	
①活動件数	14件 (別途、社協職員対応分 7 件)
②活動人数	延べ243名
③活動内容	・ブロック塀の撤去 ・液状化で泥が溜まった側溝の泥出し ・土嚢の運搬 ・倒れたタンスの解体、運び出しなど
(3) ニーズ受付	87件

※ ボランティア活動件数と比較してニーズ受付件数が多いのは、現地調査の結果、ボランティア対応できなかった灯籠撤去等のニーズを多く含むため。

4 多機関との協働体制の仕組づくり

(1) 地域公益活動の推進

地域における公益的な取り組みの推進を図るため、市内社会福祉法人が連携を深め、福祉ニーズの把握、福祉課題の共有及び解決方法等について検討を進めた。

ア 研修会の開催

期 日 令和 6 年 3 月 12 日 (火)

場 所 救急薬品市民交流プラザ 3 階会議室 2 A

参加者 12名

内 容 第 1 部 講義 少子化時代における社会福祉法人立保育所の運営と
国・県の動向について

講師 社会福祉法人わかば福祉会

理事長 小島 伸也 氏

(社会福祉法人富山県社会福祉協議会副会長
富山県保育連絡協議会会長)

第 2 部 意見交換

イ 射水市内社会福祉法人の巡回訪問

市内の社会福祉法人を訪問し、人材不足や社会福祉法人の地域貢献等について意見交換を行った。

(2) 商福連携の推進

前年度に引き続き、射水市商工会主催の商工まつりに参加し、個別ブースを設けてカプセルトイを設置し、チラシを配布するなど本協議会の活動の周知を図った。その際、モノ・ドライブ (使っていないが、まだ使える遊休品を寄付する活動) を初めて実施し、文具等を募り市内の子育て関連施設で活用した。

また、商工会とは定期的に話し合いの場を設け、商業と福祉の連携に関して、情報交換等を行った。

5 総合相談支援体制の機能強化

「ふくし総合相談センターすてっぷ」を設置し、住民の日常生活から生じる心配ごとや悩みごとに関する相談体制の充実・強化を図った。

(1) 生活困窮者自立支援事業

ア 自立相談支援事業

経済的困窮者や複合的な課題を持つ世帯の相談に応じ、一人ひとりの状況に合わせた支援を実施した。

① 支援実績 (単位：件)

年度	延べ 支援回数	支援方法別内訳				
		電話	訪問・同行	面談	他機関への 電話照会・協議	その他
R5	1,469	598	177	207	259	228
R4	2,447	1,314	114	328	443	248

② 新規相談件数 ③ 法に基づく事業等利用実績 (単位：件)

年度	新規 相談件数	主な支援内容				
		支援調整会議	支援プラン 作成件数	住居確保給付 金申請件数	生活保護受給者等 就労自立促進事業	緊急食糧支援
R5	29	10	4	0	0	6
R4	50	11	9	3	2	17

④ 新規相談内容及び件数（重複有り）

収入・生活費(16件)、仕事探し・就職(11件)、ひきこもり・不登校(11件)、病気や健康、障害のこと(8件)、税金や公共料金の支払いについて(8件)、債務について(8件)、住まい関連(4件)、家族との関係(4件)、仕事上の不安やトラブル(3件)、地域との関係性(2件)、食べるものがない(1件)、子育て(0件)、介護のこと(0件)、DV・虐待(0件)、その他(3件)

イ 家計改善支援事業

様々な生活課題を抱えて収入と支出のバランスが取れていない世帯へ、家計状況と一緒に確認・整理し家計改善につながる支援を実施した。

- ① 延べ相談支援件数 142件
- ② 生活困窮者家計相談者数 12名
- ③ 家計再生プラン数 0件

ウ 就労準備支援事業

直ちに就労が難しい人を対象に一般就労へ向けての準備支援体制の整備を行った。

また、体験就労等活動場所として市内4地域活動支援センターに継続的な協力を依頼するとともに、就労体験受入協力事業所として登録いただいている市商工会所属の4事業所に継続的な協力の了承をいただいた。

加えて、新規協力事業所として、1事業所に登録いただいた。

- ① 延べ相談支援件数 165件
- ② 生活困窮者就労準備支援相談者数 7名
- ③ 就労準備支援プラン数 2件

うち、1件について就労準備支援プランを立て、体験就労等活動場所（地域活動支援センター）に居場所活動先としてご協力頂いたところ、本人が継続的に通うことで居場所活動・就労体験を通じて、一般就労に至った。

(2) ひきこもり支援事業

ア 相談件数実績 延べ相談件数 572 件 (R4 550件)

相談者別内訳						
年度	本人	家族	隣人知人、地域	専門機関	行政	その他
R5	262	168	6	98	25	13
R4	236	190	1	73	6	44
受付方法別内訳						
年度	電話	訪問	来所	電子メール	その他	
R5	186	127	82	92	85	
R4	277	67	119	54	33	

① 相談内容および延べ対応件数実績

年度	総数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
R5	1,018	135	311	92	16	38	85	79	151	109	2
R4	937	129	149	105	12	14	96	121	127	168	16

①家族関係、②医療・健康、③就労、④経済的支援、⑤不登校、
 ⑥コミュニケーション、⑦居場所活動・家族会、⑧他機関との連携、
 ⑨状況確認、⑩その他

② 新規相談者の性別内訳

年度	件数	男	女	不明
R5	10	5	5	0
R4	7	3	4	0

③ 新規相談者の年代別内訳

年度	件数	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不明
R5	10	2	0	3	4	1	0	0
R4	7	1	2	1	3	0	0	0

イ 専門相談会

精神保健福祉士等の専門資格を持った相談員が対応する相談会を開催した。

専門相談会でひきこもりについて相談されるケースは、障害に関する困りごとも多いことから、令和5年度からは、ひきこもり支援推進協議会の4団体に加えて、市内の障害分野の支援団体・ひきこもり支援団体の3団体に新たな相談員として協力いただいた。

専門相談会開催実績

年度	開催回数	相談件数	参加者数	本人	家族	事業所	その他
R5	12	29	48	12	36	0	0
R4	12	26	52	11	39	2	0

ウ 出張相談会（新規）

移動手段がなく相談に来られない方のために地域において相談できる場所を設け、相談会を開催した。

第1回	7/19（水）	下村コミュニティセンター	相談者なし
第2回	8/23（水）	大門総合会館	相談者なし
第3回	9/20（水）	大島コミュニティセンター	相談2件

エ 居場所支援（すてっぷカフェ）

ひきこもり等生きづらさを抱える方やその家族が集まって自由に過ごす居場所として開催した。当事者と家族の居場所をそれぞれ開催し、同じ立場の人同士が交流できる場をつくった。

① すてっぷカフェ開催実績

年度	開催回数	参加者数	本人	家族	その他	サポーター
R5	12	66	57	8	1	40
R4	12	40	38	2	0	42

② すてっぷカフェ家族会開催実績

年度	開催回数	参加者数	本人	家族	その他	サポーター
R5	12	70	10	60	0	40
R4	12	39	0	39	0	36

オ 射水市ひきこもりサポーター養成研修（2日間）

ひきこもりに関する正しい理解、本人や家族へのかかわり方などを学び、地域により多くの理解者・支援者を育成することを目的とした研修会を開催した。

修了者 20名（うちサポーター登録者15名）

第1回研修会

期 日 令和5年8月29日（火）

場 所 救急薬品市民交流プラザ3階会議室1AB

内 容 説明「ひきこもりサポーターの役割」

射水市社会福祉課職員

説明「射水市ひきこもりサポーター令和4年度活動状況について」

本協議会職員

講義「ひきこもりの理解」

講師 グリーンヒルズ若草病院 院長 片町 隆夫 氏

講義「相手に合わせたコミュニケーション」

講師 富山県発達障害者支援センター「ほっぷ」相談員 北川 忠 氏

第2回研修会

期 日 令和5年9月7日（木）

場 所 救急薬品市民交流プラザ1階ふれあいホール

内 容 講義「支援者（当事者）の話を聞いて理解を深めよう」

講師 特定非営利活動法人はあとぴあ21

理事長 高和 正純 氏

講義・演習

「ひきこもりサポーターの心構えや自分たちにできること」

講師 富山福祉短期大学 社会福祉学科 中村 尚紀 氏

カ 射水市ひきこもりサポーター勉強会（4回開催）

ひきこもりサポーターの活動について改めて視野を広げ、地域の社会資源の発見や発掘、そして繋ぎ役としての役割について学ぶことを目的に開催した。

第1回勉強会

期 日 令和5年7月14日（金）

場 所 救急薬品市民交流プラザ3階会議室2AB

受講者 11名

内 容 講義「ひきこもりサポーターって何だろう？
～皆でサポーター像をイメージしてみよう～」

ロールプレイ・グループワーク

講師 富山福祉短期大学 社会福祉学科 中村 尚紀 氏

第2回勉強会

期 日 令和5年10月20日（金）

場 所 救急薬品市民交流プラザ3階会議室1AB

受講者 20名

内 容 講義「発見しよう、気づいてみよう
～身の回りにもたくさんの〇〇があるよ～」

ロールプレイ・グループワーク

講師 富山福祉短期大学 社会福祉学科 中村 尚紀 氏

第3回勉強会

期 日 令和5年12月15日（金）

ひきこもりサポーターフォローアップ研修と合同開催

第4回勉強会

期 日 令和6年2月9日（金）

場 所 救急薬品市民交流プラザ1階ふれあいホール

受講者 17名

内 容 講義「1年間を振り返ってみよう。サポーター体験談」

講師 富山福祉短期大学 社会福祉学科 中村 尚紀 氏

キ 射水市ひきこもりサポーターフォローアップ研修

ひきこもりについての理解を深め、今後のひきこもり支援の向上を目的として支援者のスキルアップのための研修会を開催した。

期 日 令和5年12月15日（金）

場 所 救急薬品市民交流プラザ1階ふれあいホール

受講者 13名

内 容 講義「つなげてみよう、つながってみよう
～誰もががつなぎ役になれるよ～」

講師 富山福祉短期大学 社会福祉学科 中村 尚紀 氏

（3）日常生活自立支援事業

自分一人で判断することが難しい方が地域で安心して生活を送られるよう、福祉サービスの利用援助を中心に、日常的な金銭管理や書類の預かり等の支援を行った。

ア 相談件数 (単位：件)

年度	問合せ件数	初回相談件数	相談援助件数	合計
R5	24	20	1,057	1,101
R4	0	15	1,084	1,099

イ 契約締結件数 (単位：件)

年度	前年度末利用件数	新規契約者件数	契約終了者件数	年度末実利用件数
R5	14	1	3	12
R4	15	1	2	14

ウ 実利用者の内訳 (単位：名)

年度	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他
R5	5	5	2	0
R4	6	6	2	0

エ 生活支援員 (単位：名、回)

年度	登録者数	延べ支援回数
R5	22	199
R4	19	218

(4) 生活福祉資金貸付事業

他の貸付制度が利用できない低所得世帯や障害者世帯、高齢者世帯に対して資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより世帯の自立と生活の安定を図った。

ア 新規相談件数 (実数) (単位：件)

年度	本所	新湊支所	合計
R5	61		61
R4	162	22	184

イ 延べ相談件数 (単位：件)

年度	本所	新湊支所	合計
R5	238		238
R4	840	74	914

ウ 生活福祉資金決定件数 (単位：件)

年度	本所	新湊支所	合計
R5	5		5
R4	2	1	3

エ 令和6年能登半島地震による生活福祉資金特例貸付(災害特例)への対応

受付開始 令和6年1月22日～

貸付決定 2件、延べ相談件数 38件、相談実件数 14件

オ 生活福祉資金特例貸付(コロナ特例)のフォローアップ支援

コロナ特例貸付の借受人の中で償還滞納者、償還困難者の生活状況の把握、償還相談や生活支援に取り組んだ。

延べ借受件数 1,017件 実借受件数 653件

R5延べ相談件数 666件(電話410件、訪問76件、相談対応他180件)

(5) 心配ごと相談事業

相談件数 (単位：件)

年度	小杉相談所	新湊相談所	合計
R5	6	4	10
R4	6	5	11

(6) その他相談

相談件数 (単位：件)

年度	小杉相談所	新湊相談所	合計
R5	67	25	92
R4	53	34	87

6 質の高い福祉サービス・介護サービスの提供

(1) 要介護者等への生活支援

要支援・要介護者等の日常生活を営むための生活支援体制の充実を図った。

ア 在宅介護支援事業・居宅介護支援事業の実施

① 「在宅介護支援センター」事業の充実・強化 (単位：名)

区 分			サービスの提供と各種相談	介護技術向上の啓発	ひとり暮らし高齢者把握(75歳以上)
利用者	大島	R5	109	58	73
		R4	74	70	113

② 居宅介護支援事業の実施

居宅サービス計画の作成、サービス実施状況の把握と継続的な評価、介護保険施設の紹介

(単位：人)

区 分		大島在宅介護支援センター
利用者 (延人数)	R5	1,119
	R4	990

イ 生活支援体制整備事業の実施（大島地区第2層生活支援コーディネーターの配置）

第3層生活支援コーディネーター定例会、第2層の連絡会議に出席し、地域における生活支援体制の整備に向け関係者と連携を図った。

資源マップを作製し地域資源の実情を確認し、今後の地域支え合い事業の方向性について協議した。3月には第3層生活支援コーディネーターが中心となり交流会を開催し、住民同士の交流を図った。

ウ ホームヘルプ事業の実施

① 訪問介護事業、介護予防・日常生活支援総合事業の実施

ホームヘルパーの派遣延べ人数等

区 分		訪問介護事業	総合事業
利 用 者 (人)	R5	103	74
	R4	236	141
訪問回数 (回)	R5	677	305
	R4	1,570	576
利用時間 (時間)	R5	585	228
	R4	1,443	432

② 障がい者総合支援法にかかる指定障害福祉サービス(居宅介護)事業の実施(同行援護を含む)

ホームヘルパー派遣事業の実施

年度	延べ利用者数	延べ訪問回数
R5	36 人	197 回
R4	65 人	236 回

(2) 介護予防・日常生活支援総合事業及び生活支援体制整備事業の推進

地域における支え合い体制の整備を促進するため、市や地域包括支援センター等の関係機関との連携を緊密にしながら、地域課題会議への積極的な参加やケアネット活動の普及啓発を図る等、住民主体による円滑な事業の推進を図った。

7 射水市社会福祉協議会の経営基盤の強化

(1) 射水市社会福祉協議会の基盤強化

射水市の地域福祉を推進する中核団体として、誰もが安心して幸せに暮らすことのできる地域づくりを推進していくため、「発展・強化計画」の進行管理や課題分析を行い、組織及び財務等の基盤強化を図った。

ア 組織体制の強化

① 役員研修会の開催

期 日 令和5年11月10日(金)

場 所 救急薬品市民交流プラザ1階ふれあいホール

参加者 47名

内 容 県外役員視察研修報告

『農福連携事業について(アルビスファーム信州なかの)』

『災害発生時における社会福祉協議会の役割〈千曲市社協〉』

勉強会

『災害が発生した時に社会福祉協議会はどう動くのか』

～災害ボランティアセンターの立ち上げから学ぶ～

- ② 職員ワーキングの開催 12回
 発展・強化計画の取組状況や今後の取組について協議
 各所属が実施したワーキングでは、職員間のコミュニケーションや情報共有、
 職員の考えを知る機会となった。
- ③ 事務の効率化や新事業などの職員提案を募集
- ④ 職員育成のため研修等への参加及び情報の共有
- ⑤ DX推進のための調査・研究
 職員間の情報共有と事務効率化を図るため「ラインワークス」を活用した。

イ 財務状況の健全化と経営基盤の強化

- ① 実施する地域福祉活動に賛同いただけるよう、企業訪問し賛助会費の説明と依頼を実施
- ② 財政健全化の調査・研究

ウ 魅力ある広報活動による市民への情報提供

- ① 広報紙「福祉いみず」の充実
 年4回発行（5、8、11、2月）全ページフルカラー。
 商福リレーや学生記者プロジェクトを掲載するなど、より充実した内容や見やすい紙面作りに努めた。また、広報力強化を図るため、組織内に広報プロジェクトチームを立ち上げ、広報の紙面計画等を協議した。
 広報紙は、市内全戸配布のほか賛助会員や関係機関等に配布した。
- ② 新たな情報発信ツールの活用
 本協議会のYouTubeチャンネルを開設し、射水市社会福祉大会記念講演を配信するなど、新たな情報発信ツールの活用に取り組んだ。
- ③ ホームページによる情報発信
 本協議会の概要や講座情報等について随時掲載を行い、適切でタイムリーな情報発信に努めた。

(2) 寄附状況

社会福祉事業	寄附金	団体	4件	160,550円
		個人	5件	1,252,000円
		小計	9件	1,412,550円
	寄附物品	団体	1件	食料品
		個人	4件	おむつ、たわし、米、タオル
		小計	5件	
善意銀行事業	寄附金	団体	5件	40,000円
		その他	16件	10,408円
		小計	21件	50,408円
合計	寄附金		30件	1,462,958円
	寄附物品		5件	

(3) 社会福祉大会の開催

社会福祉の推進にご尽力いただいた人を表彰するとともに基調講演を開催し、市民協働及び共生意識の促進を図った。

期 日 令和5年10月4日(水)

場 所 アイザック小杉文化ホールひびきホール

参加者 約400人

会長表彰 (個人) 17名 (団体) 1団体

会長感謝状 (個人) 22名 (団体) 1団体

記念講演 「地域の中に安心して安全な居場所を作り出す

～校内居場所カフェの可能性から考える～」

講 師 NPO法人パノラマ 理事長 石井 正宏 氏

(4) 当事者の社会参加促進

高齢者や障がい者等の積極的な社会参加につながる事業の充実や支援を行った。

ア 福祉バス運行事業の実施

年度	利用回数	利用者数
R5	146 回	2,450 人
R4	91 回	1,115 人

イ 福祉機材貸出事業の実施

各種福祉機材の利用普及、利用者及びその家族への相談助言を行った。

・利用数(台数及び件数)

区 分	本所	新湊支所	計	R4
車イス	100	28	128	114
高齢者疑似体験セット	28		28	15
レクリエーション機材	158		158	79

【理事会・監事会・評議員会等の開催状況】

■ 理事会

○ 第1回 (令和5年5月19日) 文書審議

(1) 審議事項

議案第1号 評議員の推薦について

○ 第2回 (令和5年6月7日)

(1) 審議事項

議案第2号 令和4年度事業報告について

議案第3号 令和4年度社会福祉事業収支決算について

議案第4号 令和4年度公益事業収支決算について

議案第5号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について

(2) 協議事項

1) 第17回射水市社会福祉大会について

2) 大島地域包括支援センターの受託について

3) 役員視察研修について

(3) 報告事項

1) 理事及び監事の選任結果について

2) 評議員の選任結果について

3) 射水市社会福祉協議会発展・強化計画の進行管理について

(4) その他

1) 寄附状況について(令和5年4月1日～令和5年5月23日)

2) 令和5年度射水市社会福祉協議会世帯会費の依頼について

3) 令和5年度赤い羽根共同募金運動の協力依頼について

4) 今後の日程について

○ 第3回 (令和5年6月28日)

(1) 審議事項

議案第6号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会会長、副会長及び常務理事の選定について

議案第7号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会顧問の委嘱について

(2) その他

1) 今後の日程について

2) その他

○ 第4回 (令和5年8月29日) 文書審議

(1) 審議事項

議案第8号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会評議員の推薦について

○ 第5回 (令和5年9月22日)

(1) 審議事項

議案第9号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会定款の一部変更について

議案第10号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会職員の時差出勤勤務制度に関する規程の一部改正について

議案第11号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会登録ホームヘルパー等服務規程の廃止について

議案第12号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会登録型非常勤ホームヘルパー就業規則の廃止について

議案第13号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく居宅介護・重度訪問介護及び同行援護事業運営規程の廃止について

議案第14号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会介護予防・日常生活支援総合事業における第一号訪問事業（訪問介護相当サービス）運営規程の廃止について

議案第15号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会介護予防・日常生活支援総合事業における第一号訪問事業（訪問型サービスA）運営規程の廃止について

議案第16号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会訪問介護事業運営規程の廃止について

(2) 協議事項

1) 第17回射水市社会福祉大会について

2) 役員研修会について

3) 役員懇談会について

(3) 報告事項

1) 射水市社会福祉協議会発展・強化計画の進行管理に係る令和4年度実績評価について

2) 評議員の選任結果について

3) 大島地域包括支援センターの開設について

(4) その他

1) 寄附状況について（令和5年4月1日～令和5年9月6日）

2) 今後の日程について

○ 第6回 (令和5年12月20日)

(1) 審議事項

議案第17号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会令和5年度第1次補正収支予算について

議案第18号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会定款の一部変更について

議案第19号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会臨時職員等就業規則の一部改正について

議案第20号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会処務規程の一部改正について

議案第21号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会事務局規程の一部改正について

議案第22号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会公印規程の一部改正について

議案第23号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会経理規程の一部改正について

議案第24号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会給与規程の一部改正について

議案第25号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会苦情解決第三者委員の選任について

報告第1号 専決処分の報告について(社会福祉法人射水市社会福祉協議会給与規程の一部改正)

(2) 報告事項

1) 大島地域包括支援センターの開設について

2) 令和6年度要望書の提出について

(3) その他

1) 寄附状況について(令和5年4月1日～令和5年12月6日)

2) 今後の日程について

○ 第7回 (令和6年3月21日)

(1) 審議事項

議案第26号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会令和5年度第2次補正収支予算について

議案第27号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会令和6年度事業計画について

議案第28号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会令和6年度収支予算について

議案第29号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会介護予防支援事業(大島在宅介護支援センター)運営規程の制定について

議案第30号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会介護予防支援事業(大島地域包括支援センター)運営規程の制定について

議案第31号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会定款の一部変更について

議案第32号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会事務局規程の一部改正について

議案第33号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会大島在宅介護支援センター運営
規程の一部改正について

議案第34号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会経理規程の一部改正について

(2) 協議事項

- 1) B C P (事業継続計画) の策定について
- 2) 福祉バスの運行内容の変更について
- 3) 各種案内等の伝達方法の多様化について

(3) 報告事項

- 1) 大島地域包括支援センターの開設について
- 2) 災害ボランティアセンターの活動実績について
- 3) 職員提案の結果について

(4) その他

- 1) 寄附状況について (令和5年4月1日～令和6年3月6日)
- 2) 令和5年度射水市社会福祉協議会世帯会費の納入状況について
- 3) 共同募金委員会の能登半島地震街頭募金活動について
- 4) 各選出区分における理事及び評議員の変更について
- 5) 今後の日程について
- 6) その他

■ 監事会

○ 第1回 (令和5年5月22日)

(1) 監査

- 1) 令和4年度事業報告について
- 2) 令和4年度社会福祉事業収支決算について
- 3) 令和4年度公益事業収支決算について

■ 会長、副会長会議

- 第1回 (令和5年5月24日)
- 第2回 (令和5年8月17日)
- 第3回 (令和5年9月6日)
- 第4回 (令和5年11月29日)
- 第5回 (令和5年12月6日)
- 第6回 (令和6年1月11日)
- 第7回 (令和6年2月21日)
- 第8回 (令和6年3月6日)

■ 会長・管理者会議 （毎月第1月曜日開催）

- 第1回 （令和5年4月3日）
- 第2回 （令和5年5月8日）
- 第3回 （令和5年6月5日）
- 第4回 （令和5年7月3日）
- 第5回 （令和5年8月7日）
- 第6回 （令和5年9月4日）
- 第7回 （令和5年10月2日）
- 第8回 （令和5年11月6日）
- 第9回 （令和5年12月4日）
- 第10回 （令和6年1月9日）
- 第11回 （令和6年2月5日）
- 第12回 （令和6年3月4日）

■ 評議員会

- 第1回 （令和5年6月1日） 文書審議
 - （1）審議事項
 - 議案第1号 理事の選任について
 - 議案第2号 監事の選任について
- 第2回 （令和5年6月28日）
 - （1）審議事項
 - 議案第3号 令和4年度事業報告について
 - 議案第4号 令和4年度社会福祉事業収支決算について
 - 議案第5号 令和4年度公益事業収支決算について
 - （2）協議事項
 - 1）第17回射水市社会福祉大会について
 - 2）大島地域包括支援センターの受託について
 - （3）報告事項
 - 1）理事及び監事の選任結果について
 - 2）評議員の選任結果について
 - 3）評議員選任・解任委員会委員の選任結果について
 - 4）射水市社会福祉協議会発展・強化計画の進行管理について

(4) その他

- 1) 寄附状況について（令和5年4月1日～令和5年5月23日）
- 2) 令和5年度射水市社会福祉協議会世帯会費の依頼について
- 3) 令和5年度赤い羽根共同募金運動の協力依頼について
- 4) 今後の日程について

○ 第3回 （令和5年9月22日）

(1) 審議事項

- 議案第6号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会定款の一部変更について
- 議案第7号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会職員の時差出勤勤務制度に関する規程の一部改正について
- 議案第8号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会登録ホームヘルパー等服務規程の廃止について
- 議案第9号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会登録型非常勤ホームヘルパー就業規則の廃止について
- 議案第10号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく居宅介護・重度訪問介護及び同行援護事業運営規程の廃止について
- 議案第11号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会介護予防・日常生活支援総合事業における第一号訪問事業（訪問介護相当サービス）運営規程の廃止について
- 議案第12号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会介護予防・日常生活支援総合事業における第一号訪問事業（訪問型サービスA）運営規程の廃止について
- 議案第13号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会訪問介護事業運営規程の廃止について

(2) 協議事項

- 1) 第17回射水市社会福祉大会について
- 2) 役員研修会について

(3) 報告事項

- 1) 射水市社会福祉協議会発展・強化計画の進行管理に係る令和4年度実績評価について
- 2) 評議員の選任結果について
- 3) 大島地域包括支援センターの開設について

(4) その他

- 1) 寄附状況について（令和5年4月1日～令和5年9月6日）
- 2) 今後の日程について

○ 第4回 (令和5年12月20日)

(1) 審議事項

- 議案第14号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会令和5年度第1次補正収支予算について
- 議案第15号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会定款の一部変更について
- 議案第16号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会臨時職員等就業規則の一部改正について
- 議案第17号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会処務規程の一部改正について
- 議案第18号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会事務局規程の一部改正について
- 議案第19号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会公印規程の一部改正について
- 議案第20号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
- 議案第21号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会給与規程の一部改正について
- 報告第1号 専決処分の報告について(社会福祉法人射水市社会福祉協議会給与規程の一部改正)

(2) 報告事項

- 1) 大島地域包括支援センターの開設について
- 2) 令和6年度要望書の提出について

(3) その他

- 1) 寄附状況について(令和5年4月1日～令和5年12月6日)
- 2) 今後の日程について

○ 第5回 (令和6年3月21日)

(1) 審議事項

- 議案第22号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会令和5年度第2次補正収支予算について
- 議案第23号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会令和6年度事業計画について
- 議案第24号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会令和6年度収支予算について
- 議案第25号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会介護予防支援事業(大島在宅介護支援センター)運営規程の制定について
- 議案第26号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会介護予防支援事業(大島地域包括支援センター)運営規程の制定について
- 議案第27号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会定款の一部変更について
- 議案第28号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会事務局規程の一部改正について
- 議案第29号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会大島在宅介護支援センター運営規程の一部改正について
- 議案第30号 社会福祉法人射水市社会福祉協議会経理規程の一部改正について

(2) 協議事項

- 1) B C P (事業継続計画) の策定について
- 2) 福祉バスの運行内容の変更について
- 3) 各種案内等の伝達方法の多様化について

(3) 報告事項

- 1) 大島地域包括支援センターの開設について
- 2) 災害ボランティアセンターの活動実績について
- 3) 職員提案の結果について

(4) その他

- 1) 寄附状況について (令和5年4月1日～令和6年3月6日)
- 2) 令和5年度射水市社会福祉協議会世帯会費の納入状況について
- 3) 共同募金委員会の能登半島地震街頭募金活動について
- 4) 各選出区分における理事及び評議員の変更について
- 5) 今後の日程について